

2020年3月4日号

新型コロナウイルス感染症で対策本部を設置

新潟県内で新型コロナウイルス感染症の発症を受けて、立憲民主党県連は3月1日、西村智奈美代表を本部長とする対策本部を設置しました。本部長代行に打越さく良副代表、事務局長に大淵健県議が就き、幹事に新潟市など感染地域の自治体議員らを追加していくことにしています。

対策本部では、県や自治体などから情報収集するとともに、県民の生命と健康を守り、経済への影響を最小限に抑えるため、予防対策、医療体制の整備、経済・雇用、教育現場などへの支援・対策、徹底した情報公開を講じるよう求めています。

*** 東北医科薬科大学医学部（感染症学教室）がまとめた「新型コロナウイルス感染症 市民向け感染予防ハンドブック」を同封しましたので、感染予防にご活用下さい。**

上越市議選 **くりた英明さん**を推薦決定



4月19日告示、同26日投票で行われる上越市議会議員選挙（定数32）で、立憲民主党県連は、現職の**くりた英明さん**を推薦決定しました。

立憲民主党の唯一の議席を確保するため、上越市内にお住まいの知人・友人の皆さんを是非ご紹介下さい。

*** 紹介先は、同封しました返信葉書または紹介カードをご利用下さい。**

くりた英明 略歴 1954(昭29)年10月生まれ、65歳。市立大町小学校、市立城南中学校、県立直江津高等学校、中央大学商学部経営学科卒業。行政書士事務所開業、上越市議会議員に当選し、市議会総務常任委員長、議会運営委員長など歴任。現在、上越市議会議員4期、立憲民主党県連常任幹事、同第6区総支部役員。

後援会事務所 〒943-0823 上越市東本町3丁目1-22

TEL: 025-520-7087 fax: 025-520-8756

風間氏の副代表と党員の関係を整理へ

前参議院議員の風間直樹氏が任期満了後、県連に党員登録をしないまま副代表に就いていることについて、立憲民主党県連は2月22日の常任幹事会で、副代表を辞任するか、新たに入党申請を行うかの判断を風間氏へ文書で求めることを満場一致で決め、同25日に送付しました。

常任幹事会は、「今日まで入党手続きをしていないため、県連所属の党員ではないと判断し、要件を欠いた者が副代表に留まるという矛盾が生じている」としています。